

私たち「地域で暮らす」を支えます アンケートまとめ

【開催日】 令和元年 9 月 27 日（金）14 時から 15 時

【テーマ】 元気なうちから知っておきたい、在宅医療

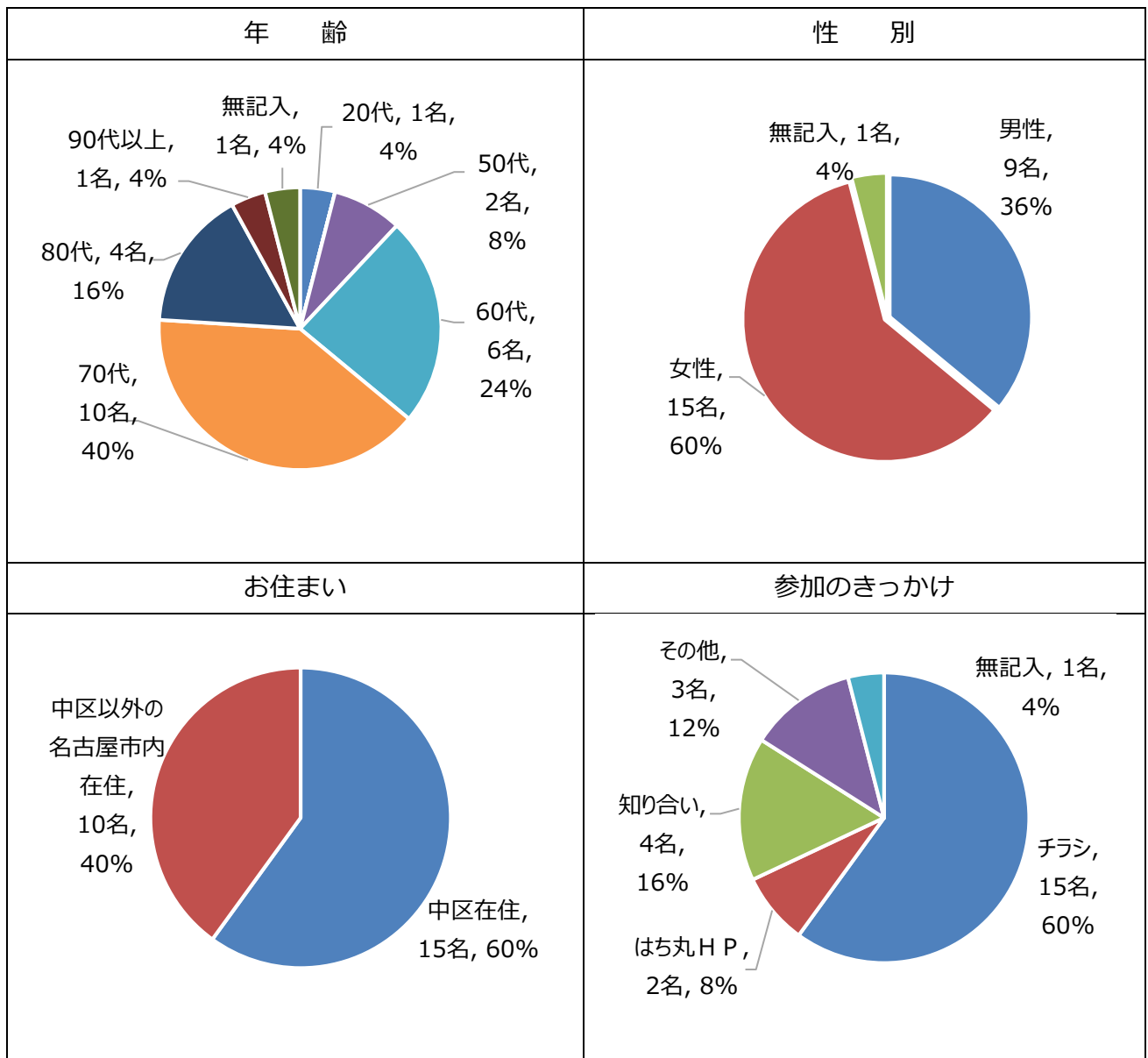
【講 師】 北川くりにつく 院長 北川 裕章先生

【参加者数】 30 名

【アンケート回収率】 83%（25 名）

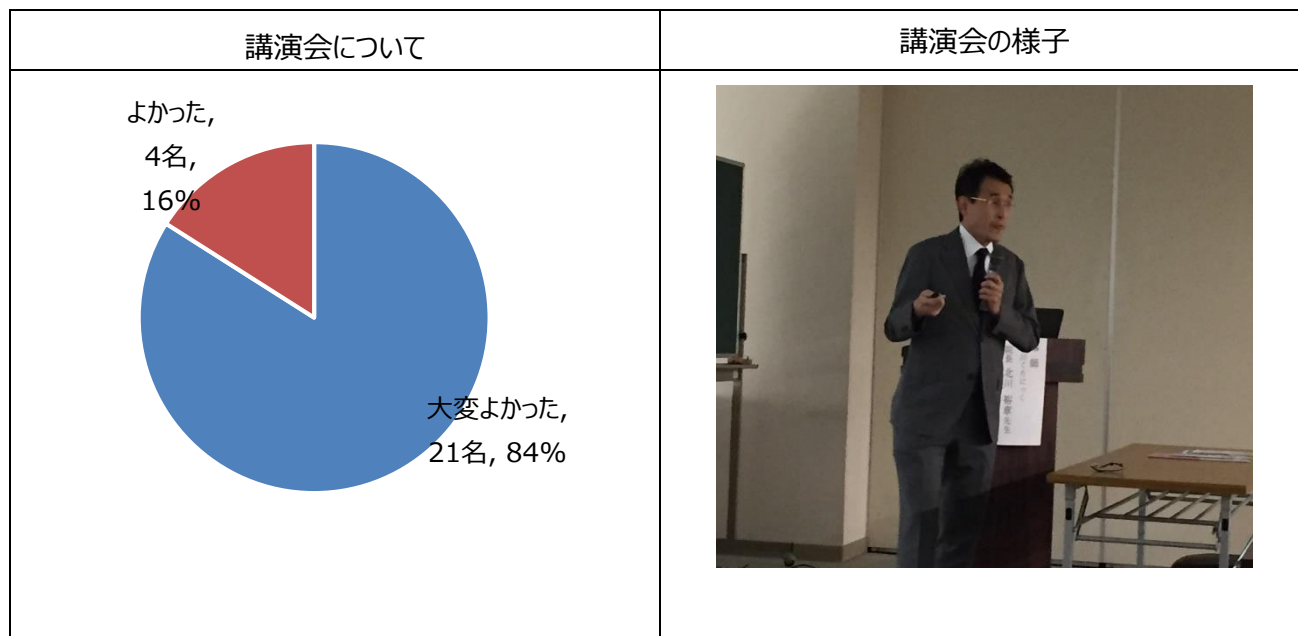
★ 参加者について

参加者の 6 割が 70 代以上、女性でした。また 6 割の方が中区にお住まいで、中区以外からは中川区、南区などからご参加いただきました。区役所などでチラシを見て、ご参加いただいた方が多く、お知り合いに誘われてご参加いただいた方もいらっしゃいました。



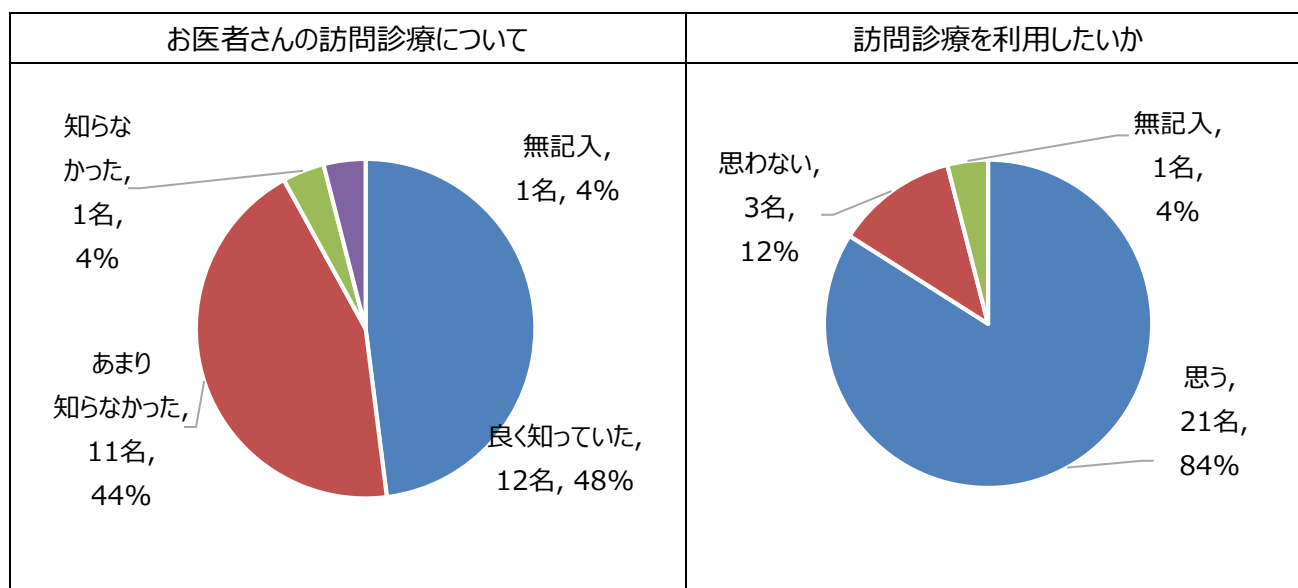
★ 講演会について

講演会について「大変良かった」との回答が8割を超えました。「知らない事がわかり安心できる」「在宅訪問診療について、とてもよく理解できた」「在宅医療は難しいものではない。過ごす環境が良いことで、療養的にもすばらしいということが、よくわかりました。介護負担が多すぎては、続かないというお話もよかったと思います」「在宅医療について詳しく分かった。キーパーソンが大事なことを知った」といったご意見をいただきました。



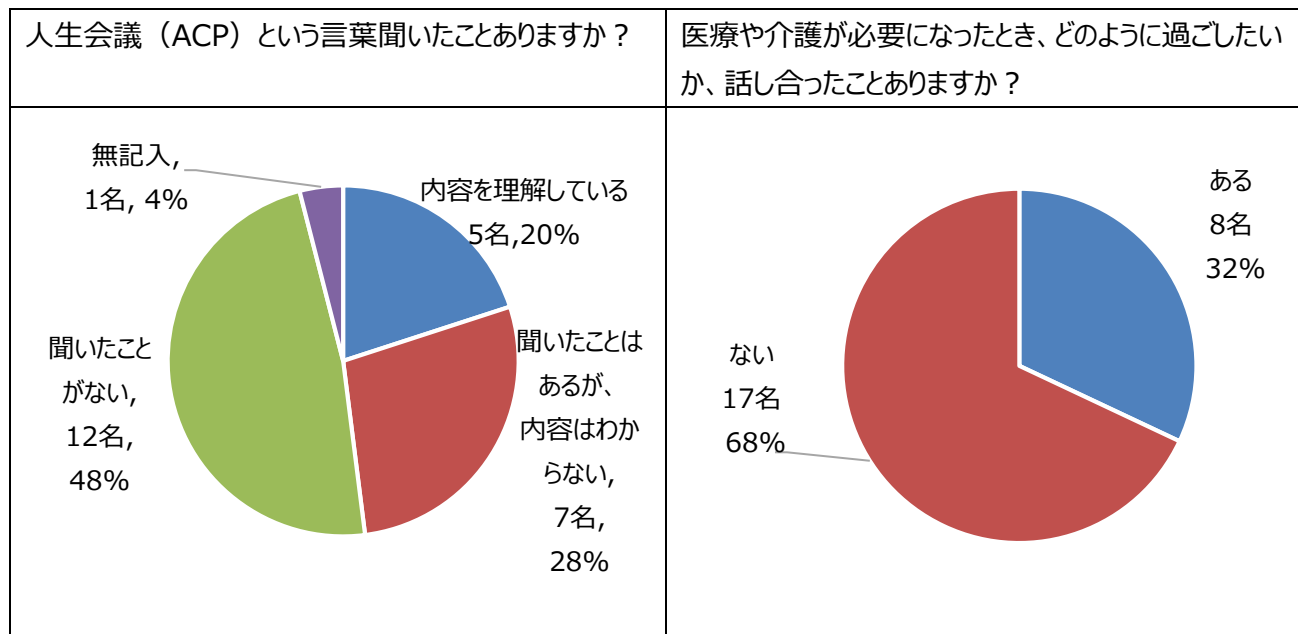
★ 訪問診療について

訪問診療の認知度については、参加者の約5割が「よく知っていた」との回答でした。また、今後医療や介護が必要になったときに訪問診療が利用したいかという問いには、「思う（利用したい）」と回答された方が8割を超えました。



★ 人生会議（ACP：アドバンス・ケア・プランニング）について

人生会議（ACP）とは、もしものときのために、あなたが望む医療やケアについて、前もって考え、信頼する人と繰り返し話し合い、共有する取り組みのことを言います。参加者の約 3 割が「聞いたことはあるが、内容はわからない」、約 5 割が「聞いたことがない」という回答でした。また、身近な人と話し合ったことがあるかという質問には、約 7 割の方が「（話し合ったことが）ない」と回答しました。



★ そのほかのご意見（抜粋：原文ママ）

「とても親しみやすい口調で理解しやすく説明して下さり、自分も主人も高齢となり本当に身近な事なので考えたいと思います」

「在宅医療について大変よく分かりました。将来の選択肢が増えました」

「条件がそろっていたら全然心配ないけど、独居なのでやっぱり希望としてはピンピンコロリを望みたい。身近な人とはこれから話したい」

「わからない事があれば、すぐに相談できる事がわかり安心しました。これから話し合いたいと思います」

ご参加、アンケートへのご協力ありがとうございました。

次回は 10 月 24 日（木）14 時から歯医者さんと薬剤師さんの講演を行います。

ぜひご参加ください。